

## 町長の姿勢

# 辺地対策事業計画等は 鈴・熊野浦 令和6年度予定



のしょうぞう  
矢野 昭三 議員

**問** 辺地対策事業について問う。  
まず、昨年、鈴の事業計画は今年策定する旨の答弁があったが、どのような状況か。

**答** 松本町長  
令和6年度に鈴地区で事業着手する予定。議会に提案した計画に基づく  
また、熊野浦の事業計画と、中ノ川地区は見直しをして辺地対策事業で対応できないかを問う。  
事業は必ず実施する。熊野浦については、令和6年度に事業着手する予定。  
中ノ川については、辺地は地域の人口要件等により策定するため、今後定期的に状況確認し、計画を策定したい。



成又熊野浦線 (令和5年12月26日、鈴)



## 交通安全

譲り車線等の  
設置を  
国土交通省へ  
要望する

**問** 拳ノ川インターから不破原間の道路用地でゆとりがある部分を利用し譲り車線等設置する取り組みを問う。

**答** 青木地域住民課長  
用地買収せずとも拡幅可能な2カ所を確認した。国土交通省へ要望する。

## 産業振興

農地対策と  
水産振興は  
前向きに  
取り組む

**問** 農地の荒廃の原因と対策を問う。

**答** 斉藤農業振興課長  
農家の減少、高齢化、価格の低迷、農地が狭い等がある。目指すべき将来の農地利用を明確にする。

燃料高騰対策等個人負担の2分の1の補助を実施。船舶の維持における関連補助事業の必要性を働きかける。人手不足は他の有効な事業を活用して対策を図っていく。

**問** 水産振興をどのように図るか。

**答** 今西海洋森林課長  
維持し、荒廃農地の抑制に繋げていきたい。

## 防災対策

伊与木川の  
整備要望は  
要望書手交し  
現地調査実施

**問** 伊与木川の治水について、県への要望と整備の見通しを問う。

**答** 河村建設課長  
幡多土木事務所で要望書を手交。その後所長、関係職員と現地調査し、不破原と土佐くろしお鉄道佐賀駅南の右岸側堤防嵩上げなどを要望した。



荒廃した農地 (令和5年12月26日、佐賀)